

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

! 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
! 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	警告、注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。

●絵表示には次のような意味があります。

	一般的な禁止		一般的な警告・注意
	分解禁止		必ず行うこと
	濡れ手禁止		アースを接続すること

△警告(WARNING)

機器の設置について



機器やリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ずお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご依頼ください。また、分解・改造を行わないでください。火災・感電・事故の原因になります。

アースされているか、漏電ブレーカーが取り付けてあるか確認する



この機器にはアース、漏電ブレーカーが必要です。確認できない場合はお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。万一機器が故障した場合は感電のおそれがあります。

電気工事は必ず電気工事店に依頼する



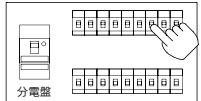
間違った電気工事は感電のおそれがあります。

△警告(WARNING)

異常時(こげ臭いなど)は、分電盤のブレーカーを「切」にする



必ず行う

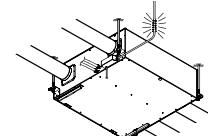


異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

電源線を破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたまま使用しない



禁止



感電・火災の原因になります。

ぬれた手で操作しない



濡れ手禁止

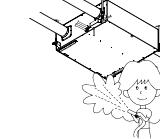


感電の原因になることがあります。

機器本体を水洗いしない



禁止

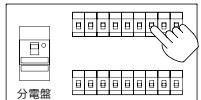


漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

お手入れ・点検時は必ず分電盤のブレーカーを「切」にする



必ず行う

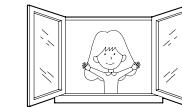


機器本体内部には、回転物、発熱物、高電圧部があり、ケガや感電の原因になることがあります。

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する



必ず行う



換気が不充分な場合に運転/停止すると、電気接点の火花により、爆発する原因になります。

△注意(CAUTION)

お手入れ後の部品の取り付けは確実に行う



必ず行う

落下によりケガの原因になります。

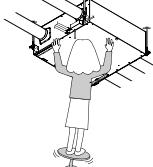
安全上のご注意(必ずお守りください)

△注意(CAUTION)

お手入れの際に、踏み台等を使用する場合は平らなところを行なう



必ず行う

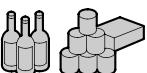


ケガの原因になります。

特殊用途には使用しない



禁止



可燃性スプレーを給気グリルや排気グリルの近くに置いたり吹き付けたりしない



禁止

発火の原因になることがあります。

給気グリルや排気グリルのお手入れには、シンナー・ベンジン等を使用しない



必ず行う



ひび割れや変色・故障の原因になることがあります。

給気グリルや屋外フード(吹出側)の風が直接あたるところに燃焼機器を置かない



禁止

不完全燃焼による事故の原因になります。

空気清浄フィルター、フィルターをはずしたまま運転しない



禁止

機器本体内部にゴミやホコリが詰まり、性能が低下したり、故障の原因になります。

お手入れの際は手袋を着用する



必ず行う



着用しないでお手入れすると、ケガの原因になります。

△注意(CAUTION)

凍結予防運転のため機器本体、熱源機の電源を落とさないでください。長期不在の場合など、やむを得ず機器本体、熱源機の電源を落とす場合は、熱源機の取扱説明書に記載されている方法に従ってください。



禁止

冬期に凍結により温水回路が破損するおそれがあります。
破損しますと水漏れにより多大な被害を引き起こします。

お願い(NOTICE)

業務用等の日常の生活以外に使用しない



禁止

24時間換気運転を行う



必ず行う

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命を著しく縮めます。

人がいないときやお手入れのときを除き常時、標準換気運転を行ってください。

設置場所について

- この製品は換気する際に、屋外の空気を取り入れます。そのため屋外の温度が低下したときには機器本体も少し冷やされる場合があります。湯気や多量の水分が流入する場所に設置しないでください。
- 排気グリルや屋外フード(吸込側)は大量の湿気が発生する場所、ニオイが発生する場所、有毒ガスが発生する場所に設置しないでください。
- この製品は24時間運転しますので、寝室など特に静けさを必要とする場所の近くには設置しないでください。

お願い(NOTICE)

使用初期や除湿・セーブ運転中に熱交換器の臭いが出る場合がありますが、異常や有害ではありません。

特長・機能

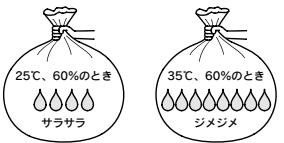
このセントラル換気ユニット(除湿タイプ)は24時間換気扇として使用することができます。さらにお好みに応じて除湿運転、またはセーブ運転の運動運転を選んでいただくことで、より快適なお部屋の環境を実現します。

■相対湿度と絶対湿度について

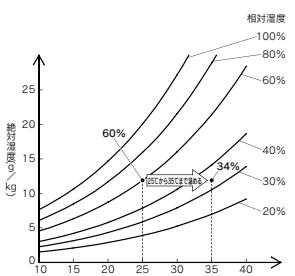
湿度には以下の特長があります。

よくお読みになり、快適な湿度環境をお楽しみください。

- 通常、湿度というときには相対湿度(単位は%)を表します。ただし、同じ相対湿度でも温度によって空気中に存在する水蒸気の量が変わります。相対湿度60%で、温度が25°Cのときと35°Cのときを比べると右図のようなイメージになります。



- 空気中に存在する水蒸気の量を表すのが絶対湿度であり、単位はg/m³(空気1m³中の水蒸気の量)やg/kg(空気1kg中の水蒸気の量)で表します。この相対湿度と絶対湿度と温度の関係を示すのが右のグラフであり、25°C、60%の空気を35°Cまで温めると相対湿度が34%まで低下します。夏に屋外の相対湿度がさほど高くないにもかかわらずジメジメするのは、この絶対湿度が高いからです。



■湿度表示

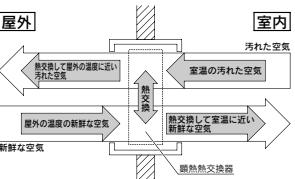
- 除湿・セーブ運転時に排気グリル付近の絶対湿度を検知して、リモコンに現在の湿度を7段階で表示します。最も低いのが1番左で湿度が高くなるにつれて段階が上がります。

- 適切な湿度の範囲を2~5段階のアンダーバーで表示しています。



■換気運転

- 24時間、屋外の新鮮な空気を取り入れると同時に、室内の汚れた空気を屋外へ排出することで、お部屋の空気を入れ替えます。
- 空気清浄フィルターやフィルターにより、きれいな空気を供給します。
- 24時間換気扇として必要最小限の風量で換気を行います。室内で大量の臭いや湿気が発生した場合は、窓を開けるなどして換気を行ってください。

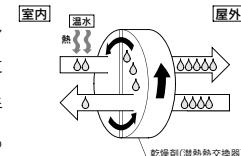


■頭熱熱交換器

- 頭熱熱交換器を内蔵しているため、室内の汚れた空気と屋外の新鮮な空気の入れ替えを行っても室内温度の急激な変化を抑えます。
- 夏でも冬でも一年中、省エネルギーな換気としてご使用いただけます。

■除湿運転

- 暑い時にジメジメした室内を除湿して過ごしやすい空間にします。
- 換気と同時に除湿運転を行うことで、家屋全体の湿度を適度に下げることができます。
- 除湿した水分を排気とともに屋外に排出しますので、排水の手間がありません。
- 特にジメジメした日などには、除湿されるまでに時間がかかることがあります。
- 除湿運転時は温水を利用してしていますので、給気グリルから室温より少し暖かい風が出ます。



■セーブ運転

- 除湿運転の除湿能力をセーブした運転です。
- ちょっと除湿したいときなどに使うと経済的な運転ができます。
- セーブ運転時は温水を利用してしていますので、給気グリルから室温より少し暖かい風が出ます。

■バージ運転

- 換気運転停止後、再び換気運転を開始したときや、除湿・セーブ運転前に内蔵の乾燥剤(潜熱交換器)に吸着された水分を放出させます。
- 放出された水分は早いとともに屋外に排出されます。
- 運転停止直後など水分を放出する必要がないときは、バージ運転を行わないことがあります。

■凍結予防運転

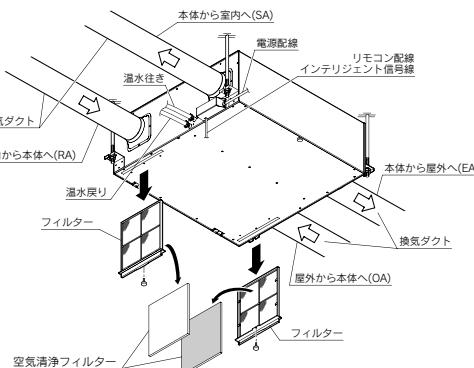
- 気温が低くなると熱源機内の循環ポンプが自動的に運転し、機器本体と温水配管内の水を循環させたり、送風機を停止させて凍結による温水配管の破損を予防します。
- 冬期は分電盤のブレーカーを「切」にしないでください。

■結露防止機能

- 屋外や室内の温度・湿度を検知して、機器本体が結露しやすい温湿度条件になると送風機制御・温水制御を行います。

各部のなまえとはたらき

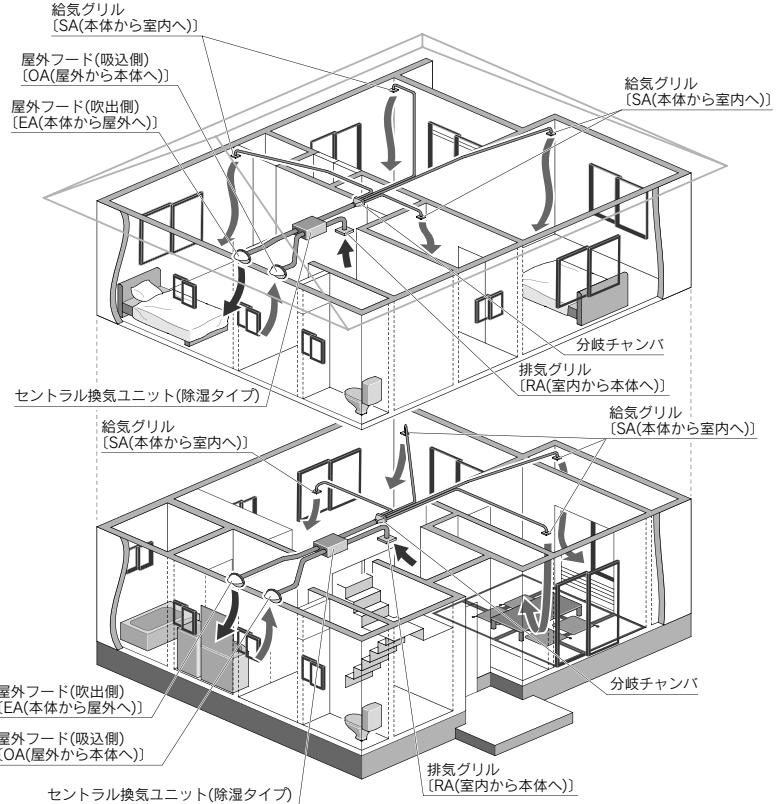
機器本体



各部のなまえとはたらき

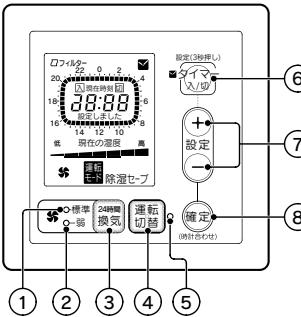
据付例

- 機器本体は屋根裏や天井裏等に設置しています。
- 屋外・室内からの換気ダクトと機器本体を接続することで、家屋全体の換気を行います。



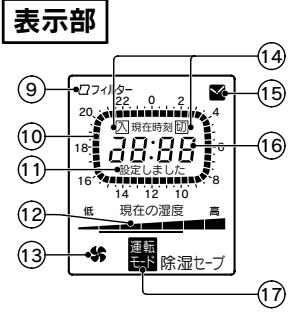
リモコン

- ①標準換気量ランプ**
標準換気量が選択されたときに点灯します。
- ②弱換気量ランプ**
弱換気量が選択されたときに点灯します。
- ③24時間換気スイッチ**
換気量を変更するときに押します。押すごとに「標準」「弱」と切り替わります。また、換気運転中に約3秒間押し続けると換気運転が停止します。
- ④運転切替スイッチ**
運転モードを選択するときに押します。押すごとに「除湿」「運転」「除湿セーブ」(運転運転ランプ・運転モード表示が消灯)と切り替わります。
- ⑤運動運転ランプ**
除湿運転、セーブ運転を選択しているときに点灯します。



- ⑥タイマースイッチ**
タイマー運転を設定するときに押します。押すごとに「タイマー運転[入]」「タイマー運転[切]」と切り替わります。また、約3秒間押し続けるとタイマー時刻設定モードになります。
- ⑦設定変更スイッチ**
現在時刻、タイマー時刻を設定するときに押します。
①・時刻をすすめます。
②・時刻を戻します。
- ⑧確定スイッチ**
現在時刻、タイマー時刻を確定するときに押します。また、約3秒間押し続けると現在時刻設定モードになります。

- ⑨フィルター表示**
空気清浄フィルターの交換時期に点滅します。また、フィルターにホコリが詰まつたときにも点滅します。
19 ページ
- ⑩タイマー運転時刻表示**
タイマー運転の設定時刻をカーソル(30分単位)で表示します。
- ⑪設定完了表示**
現在時刻、タイマー時刻を確定すると約3秒間点滅します。
- ⑫湿度表示**
現在の湿度のめやすを表示します。アンダーハーは快適な湿度の範囲を示しています。
5 ページ
- ⑬換気表示**
換気運転、除湿運転、セーブ運転中に点滅します。



- ⑭入切表示**
①表示 タイマー入時刻を設定するとき、または毎日入切タイマー運転、入タイマー運転セット中に点灯します。
②表示 タイマー切時刻を設定するとき、または毎日入切タイマー運転、切タイマー運転セット中に点灯します。
- ⑮タイマー表示**
タイマー運転中に点滅します。
- ⑯時刻表示**
現在時刻、タイマー時刻、また異常時に故障表示を表示します。
- ⑰運転モード表示**
換気運転と運動している運転を表示します。

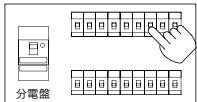
セントラル換気ユニット(除湿タイプ)を使用するにあたって

セントラル換気ユニット(除湿タイプ)は24時間換気を行うため、人がいないときやお手入れのときを除き常時、標準換気運転を行ってください。

運転の前に

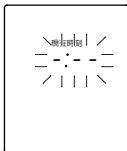
電源の確認

- リモコンに表示が出ない場合は、分電盤のブレーカーを「入」にします。



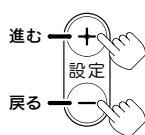
現在時刻の設定

- 1 分電盤のブレーカーを「入」にする**



時刻表示部が点滅します。

- 2 設定変更スイッチを押す**



現在時刻を合わせます。
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分
単位で変わります。

- 3 確定スイッチを押す**



「設定しました」と約3秒間点灯し、設定が完了します。

使用方法

換気運転

リモコンの24時間換気スイッチを押す



標準換気量ランプが点灯し、標準換気量で換気運転を開始します。

換気量を弱に変更したい場合

24時間換気スイッチを押す



弱換気量ランプが点灯し、弱換気量で換気運転を行います。
24時間換気スイッチを押すごとに標準換気量→弱換気量と切り替わります。

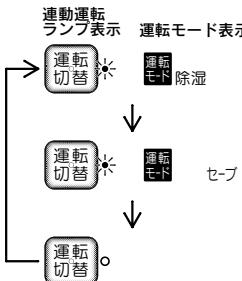
お知らせ

- 充分な換気を行うため、通常は標準換気量をお選びください。
- 弱換気量は留守中など、人がいないときのみご使用ください。
ただし、他の運転モードに切り替えると標準換気量になります。
- 24時間換気扇として必要最小限の風量で換気を行います。室内で大量の臭いや湿気が発生した場合は、窓を開けるなどして換気を行ってください。
- 現在時刻またはタイマー時刻の設定中に24時間換気スイッチを押しても操作を受け付けません。
- 常時、標準換気運転が原則です。できるだけ換気運転を停止しないでください。
- 換気運転を停止する場合は、24時間換気スイッチを約3秒間押し続けてください。
換気運転が停止し、標準換気量ランプまたは弱換気量ランプと換気表示が消灯します。
この操作は換気運転時のみ有効です。除湿運転時またはセーブ運転時は操作を受け付けません。
- 換気運転停止後、再び換気運転を開始したときはバージ運転を行うことがあります。

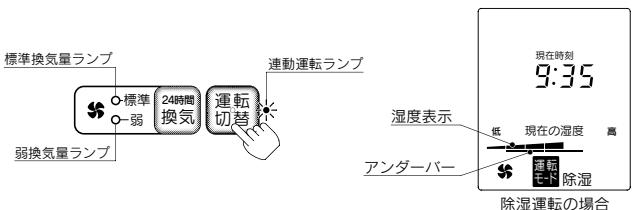
使用方法

除湿運転・セーブ運転(換気運転と連動)

運転切替スイッチを押す



押すごとに、除湿運転→セーブ運転→運動なし(運動運転ランプ・運転モード表示が消灯)と切り替わります。好みの運転をお選びください。



除湿・セーブ運転が選択された場合は、運動運転ランプが点灯し、運転状態がリモコンの表示部に表示されて標準換気量ランプまたは弱換気量ランプが消灯します。また、換気運転停止中でも除湿・セーブ運転が選択された場合は、自動的に換気運転と連動します。

運動なしが選択された場合は、運動運転ランプと運転モード表示が消灯し、標準換気量ランプが点灯します。

除湿・セーブ運転中は、湿度表示部に排気グリル付近の現在の湿度が7段階で表示されます。

右に行くほど湿度が高いことを示しています。

また、アンダーハーは快適な湿度の範囲を示しています。

お知らせ

- 除湿・セーブ運転が選択されると、機器本体内部の水分を排出するバージ運転を自動的に行うため、実際に除湿・セーブ運転が始まるまでに、約7分程度かかります。
- 除湿・セーブ運転中は室温より少し暖かい風が出ます。
- 屋外の温度や室内の温度・湿度が低いときなどに除湿・セーブ運転を行っても除湿しないことがあります。
- 現在時刻またはタイマー時刻の設定中に運転切替スイッチを押しても操作を受け付けません。
- 除湿・セーブ運転開始時は湿度表示がばらつくことがあります。



タイマー運転

タイマー運転について

タイマー運転は設定した時刻に除湿・セーブ運転を開始または停止する運転です。
タイマー運転で換気運転の入切はできません。

■毎日入切タイマー

- 毎日同じ時刻(「入」時刻)に除湿・セーブ運転を開始し、「切」時刻になると除湿・セーブ運転を停止して換気運転に切り替わり「入」時刻まで待機します。
- 毎日入切タイマーをセットすると、現在時刻がタイマー時刻外(「切」時刻から「入」時刻の間)であれば、「入」時刻まで換気運転をして待機し、タイマー時刻内(「入」時刻から「切」時刻の間)であれば、除湿・セーブ運転を開始します。
- 設定したタイマー時刻で自動的に入切を繰り返しますので、生活パターンが決まっているときに便利です。

■入タイマー

- 「入」時刻になると除湿・セーブ運転を開始します。
- 運転切替スイッチで運転を切り替える、または運動なしを選択するまで除湿・セーブ運転を継続します。
- 帰宅前やおやすみ前に、自動的に除湿・セーブ運転を開始しておきたいときなどに便利です。

■切タイマー

- 「切」時刻になると除湿・セーブ運転を停止して換気運転に切り替わります。
- おやすみ中やお目覚め前に、自動的に除湿・セーブ運転を停止しておきたいときなどに便利です。

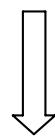
タイマー運転の方法

毎日入切タイマー運転、入タイマー運転、切タイマー運転を下の順序で設定してください。
除湿・セーブ運転を選択していないとタイマー運転のセットができません。
タイマー運転のセットが完了しないとタイマー運転は行われません。

現在時刻の設定



タイマー時刻の設定・変更



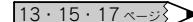
タイマー運転のセット

- タイマー時刻を設定する前に、現在時刻を設定します。
- すでに現在時刻を設定している場合はこの操作は不要です。



- 除湿・セーブ運転を開始・停止させる時刻を設定・変更します。
- 初回設定時は「入」時刻が午前6時(6:00)、「切」時刻が午後11時(23:00)に設定されています。

- 除湿・セーブ運転中でタイマー運転がセットされていない場合は、タイマー時刻の設定・変更をするとタイマー運転がセットされます。すでにタイマー運転がセットされている場合は、タイマー時刻の設定・変更をするとタイマー運転が解除され、除湿・セーブ運転を継続または開始します。



- 除湿・セーブ運転を選択してからタイマー運転をセットします。
- 設定したタイマー時刻でタイマー運転がセットされます。

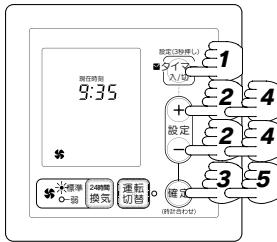


タイマー運転

毎日入切タイマー時刻の設定・変更

●タイマー時刻を設定・変更する前に、現在時刻が合っていることを確認してください。

●前回設定したタイマー時刻は記憶しています。



こんなときは……

「切」時刻の設定時に下記のようになったときは……

ひとつのかーソルが点滅

設定変更スイッチの「+」しか操作できません。



すべてのかーソルが点灯

設定変更スイッチの「-」しか操作できません。



午前8時(8:00)に除湿・セーブ運転を開始し、午後10時(22:00)に停止する場合

1 「タイマ[入/切]」を約3秒間押す

前回設定した「入」時刻が表示され、時刻表示、**入**表示が点灯し、カーソルが点滅します。
除湿・セーブ運転中であればタイマー運転がセットされます。



2 「+」「-」を押し「入」時刻を設定・変更する

「+」…時刻をすすめます。
「-」…時刻を戻します。
30分単位で変わります。



3 「確定」を押す

前回設定した「切」時刻が表示され、時刻表示、**切**表示が点灯し、カーソルが点滅します。



4 「+」「-」を押し「切」時刻を設定・変更する

「+」…時刻をすすめます。
「-」…時刻を戻します。
30分単位で変わります。



5 「確定」を押す

設定完了表示(設定しました)、**入/切**表示、タイマー運転時刻表示が点灯して約3秒後に消灯し、設定が完了します。
「1」の操作時にタイマー運転がセットされた場合は、設定完了表示(設定しました)の約3秒後に消灯し、設定が完了します。

毎日入切タイマー運転のセット

●除湿・セーブ運転を選択してタイマースイッチを押すとセットされます。毎日「入」時刻になると自動的に除湿・セーブ運転を停止して換気運転に切り替わり、「入」時刻まで待機します。

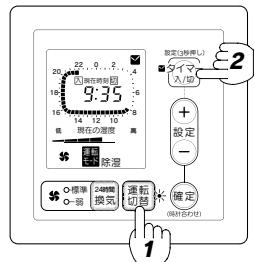
●タイマースイッチを押すごとに「タイマー運転」⇒「タイマー運転解除」の設定ができます。

1 「運転 切替」を押す

除湿・セーブ運転のどちらかを選択します。
押すごとに、除湿運転→セーブ運転→運動なし(運動運転ランプ)、運転モード表示が消灯と切り替わります。
すでに除湿・セーブ運転中の場合は、「2」の操作を行ってください。

現在時刻
9:35

現在の湿度
高
運転モード
除湿



2 「タイマ[入/切]」を押す

「1」の操作後、10秒以内に操作してください。

入/切表示、タイマー表示、タイマー運転時刻表示が点灯します。
タイマー時刻外であれば、湿度表示は消灯します。

現在時刻
9:35

現在の湿度
高
運転モード
除湿

お知らせ

- 運転切替スイッチを押して、10秒以内にタイマースイッチを押さないと、除湿・セーブ運転を開始します。
- 「切」時刻が過ぎた状態でタイマー運転をセットすると、「入」時刻になるまで換気運転をして待機します。
- タイマー運転がセットされた状態で停電したときは、除湿・セーブ運転およびタイマー運転が解除されますが、設定したタイマー時刻は記憶しています。現在時刻を設定し直して再度、タイマー運転のセットをしてください。
- 現在時刻またはタイマー時刻の設定中に運転切替スイッチを押しても操作を受け付けません。
- タイマー運転がセットされた状態で運転切替スイッチを押すと、「除湿」⇒「セーブ」と交互に切り替わります。
- タイマー運転がセットされた状態でタイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転が解除され、除湿・セーブ運転を継続または開始します。
- 除湿・セーブ運転中でタイマー運転がセットされていないときに、タイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転がセットされます。

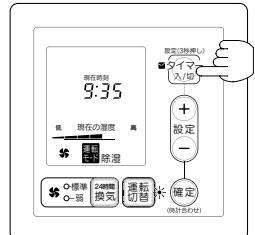
毎日入切タイマー運転の解除

1 「タイマ[入/切]」を押す

入/切表示、タイマー表示、タイマー運転時刻表示が消灯し、タイマー運転が解除されます。

現在時刻
9:35

現在の湿度
高
運転モード
除湿

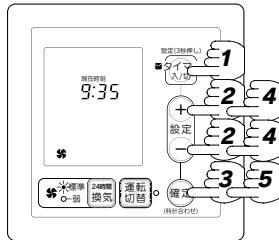


- タイマー時刻外で除湿・セーブ運転が停止しているときに解除すると、約10秒後に除湿・セーブ運転を開始します。除湿・セーブ運転を停止した場合、運転切替スイッチを押して運動なしを選択してください。
- タイマー時刻内で除湿・セーブ運転中に解除すると、除湿・セーブ運転を継続します。

タイマー運転

入タイマー時刻の設定・変更

- 入タイマー時刻のみ設定します。
- タイマー時刻を設定・変更する前に、現在時刻が合っていることを確認してください。
- 前回設定したタイマー時刻は記憶しています。
- 除湿・セーブ運転中にタイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転がセットされ、除湿・セーブ運転が停止し、「入」時刻まで換気運転をして待機します。



こんなときは……

「切」時刻の設定時に下記のようになったときは……

ひとつのかーソルが点滅

設定変更スイッチの \oplus しか操作できません。



すべてのかーソルが点灯

設定変更スイッチの \ominus しか操作できません。

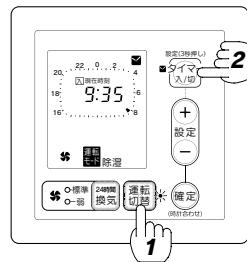


午前8時(8:00)に除湿・セーブ運転を開始する場合

- 1 ■タイマー [入/切] を約3秒間押す
前回設定した「入」時刻が表示され、時刻表示、 [入] 表示が点灯し、カーソルが点滅します。
除湿・セーブ運転中であればタイマー運転がセットされます。
- 2 [+/-] を押し「入」時刻を設定・変更する
 $\text{[+]} \cdots$ 時刻をすすめます。
 $\text{[-]} \cdots$ 時刻を戻します。
30分単位で変わります。
Digital display shows '8:00'.
- 3 [確定] を押す
前回設定した「切」時刻が表示され、時刻表示、 [切] 表示が点灯し、カーソルが点滅します。
- 4 [+/-] を押し「切」時刻を設定・変更する
「23:30」と「0:00」の間の「 $[-/-]$ 」に設定してください。
 $\text{[+]} \cdots$ 時刻をすすめます。
 $\text{[-]} \cdots$ 時刻を戻します。
30分単位で変わります。
Digital display shows '23:00'.
- 5 [確定] を押す
設定完了表示(設定しました)、 [入] 表示、タイマー運転時刻表示が点灯して約3秒後に消灯し、設定が完了します。
「1」の操作時にタイマー運転がセットされた場合は、設定完了表示(設定しました)のみ約3秒後に消灯し、設定が完了します。

入タイマー運転のセット

- 除湿・セーブ運転を選択してタイマースイッチを押すとセットされます。「入」時刻になると除湿・セーブ運転を開始します。
- 「入」時刻になるとタイマー運転解除状態になり、通常の除湿・セーブ運転を開始しますので、運転切替スイッチで運動なしを選択するまで除湿・セーブ運転を継続します。
- 「入」時刻を過ぎてからセットすると、「入」時刻まで待機します。
- タイマースイッチを押すごとに「タイマー運転」 \leftrightarrow 「タイマー運転解除」の設定ができます。



1 ■運転 [入/切] を押す

除湿・セーブ運転のどちらかを選択します。
押すことに、除湿運転 \rightarrow セーブ運転 \rightarrow 運動なし(運動運転ランプ)表示が消灯)と切り替わります。
すでに除湿・セーブ運転中の場合は、「2」の操作を行ってください。

2 ■タイマー [入/切] を押す

「1」の操作後、10秒以内に行ってください。

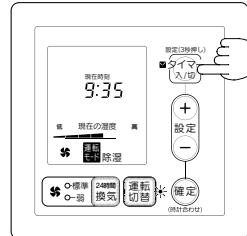
[入] 表示、タイマー表示、タイマー運転時刻表示が点灯し、湿度表示が消灯します。



お知らせ

- 運転切替スイッチを押して、10秒以内にタイマースイッチを押さないと、除湿・セーブ運転を開始します。
- タイマー運転がセットされた状態で停電したときは、タイマー運転が解除されますが、設定したタイマー時刻は記憶しています。現在時刻を設定し直して再度、タイマー運転のセットをしてください。
- 現在時刻またはタイマー時刻の設定中に運転切替スイッチを押しても操作を受け付けません。
- タイマー運転がセットされた状態で運転切替スイッチを押すと、「除湿」 \leftrightarrow 「セーブ」と交互に切り替わります。
- タイマー運転がセットされた状態でタイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転が解除されます。
- 除湿・セーブ運転中にタイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転がセットされ、除湿・セーブ運転が停止し、「入」時刻まで換気運転をして待機します。

入タイマー運転の解除



1 ■タイマー [入/切] を押す

[入] 表示、タイマー表示、タイマー運転時刻表示が消灯し、タイマー運転が解除されます。

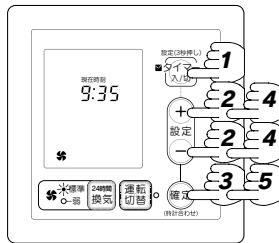


- 解除すると、約10秒後に除湿・セーブ運転を開始します。除湿・セーブ運転を停止したい場合は、運転切替スイッチを押し \rightarrow 運動なしを選択してください。

タイマー運転

切タイマー時刻の設定・変更

- 切タイマー時刻のみ設定します。
- タイマー時刻を設定・変更する前に、現在時刻が合っていることを確認してください。
- 前回設定したタイマー時刻は記憶しています。



こんなときは……

「切」時刻の設定時に下記のようになったときは……

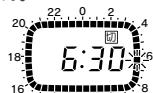
ひとつのカーソルが点滅

設定変更スイッチの \oplus しか操作できません。



すべてのカーソルが点灯

設定変更スイッチの \ominus しか操作できません。



午後10時(22:00)に除湿・セーブ運転を停止する場合

1 ■タイマー(入/切)を約3秒間押す

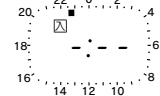
前回設定した「入」時刻が表示され、時刻表示、**入**表示が点灯し、カーソルが点滅します。除湿・セーブ運転中であればタイマー運転がセットされます。



2 \oplus \ominus を押し「入」時刻を設定・変更する

[23:30]と[0:00]の間の「-:--」に設定してください。
 \oplus …時刻をすすめます。
 \ominus …時刻を戻します。
30分単位で変わります。

※前回入タイマー時刻の設定をしていた場合は「入」時刻を「-:--」に設定できませんので、「切」時刻を「-:--」以外の時刻に設定し直し、「1」から設定し直してください。



3 確定を押す

前回設定した「切」時刻が表示され、時刻表示、**切**表示が点灯し、カーソルが点滅します。



4 \oplus \ominus を押し「切」時刻を設定・変更する

\oplus …時刻をすすめます。
 \ominus …時刻を戻します。
30分単位で変わります。



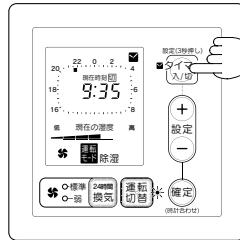
5 確定を押す

設定完了表示(設定しました)、**切**表示、タイマー運転時刻表示が点灯して約3秒後に消灯し、設定が完了します。
「1」の操作時にタイマー運転がセットされた場合は、設定完了表示(設定しました)のみ約3秒後に消灯し、設定が完了します。



切タイマー運転のセット

- 除湿・セーブ運転中にタイマースイッチを押すとセットされます。「切」時刻になるとタイマー運転解除状態になり、自動的に除湿・セーブ運転を停止して換気運転に切り替わります。
- タイマースイッチを押すごとに『タイマー運転』leftrightarrow『タイマー運転解除』の設定ができます。



■タイマー(入/切)を押す

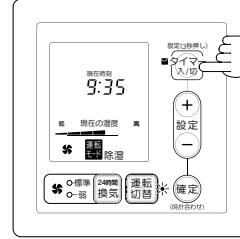
切表示、タイマー表示、タイマー運転時刻表示が点灯します。



お知らせ

- タイマー運転がセットされた状態で停電したときは、除湿・セーブ運転およびタイマー運転が解除されますが設定したタイマー時刻は記憶しています。現在時刻を設定し直して再度、タイマー運転のセットをしてください。
- 現在時刻またはタイマー時刻の設定中に運転切替スイッチを押しても操作を受け付けません。
- タイマー運転がセットされた状態で運転切替スイッチを押すと、『除湿』leftrightarrow『セーブ』と交互に切り替わります。
- タイマー運転がセットされた状態でタイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転が解除されます。
- 除湿・セーブ運転中でタイマー運転がセットされていないときに、タイマー時刻を変更するためタイマースイッチを押すと、タイマー運転がセットされます。

切タイマー運転の解除



■タイマー(入/切)を押す

切表示、タイマー表示、タイマー運転時刻表示が消灯し、タイマー運転が解除され、除湿・セーブ運転を継続します。



日常の点検とお手入れ

日常の点検とお手入れのときの注意

△警告(WARNING)

- 分電盤のブレーカーを「切」にしてから行ってください。感電やケガの原因になります。
- 部品の分解・調節は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

△注意(CAUTION)

- お手入れの際は手袋を着用して行ってください。ケガの原因になります。
- 踏み台等を使用する場合は平らなところを行ってください。ケガの原因になります。
- 足元が不安定な状態で行わないでください。ケガの原因になります。
- 部品の取り付けは確実に行ってください。部品の落下によりケガの原因になります。

フィルター表示が点滅したら

- リモコン表示部のフィルター表示は空気清浄フィルターの交換時期を示します。1年以上経過すると必ず点滅してお知らせします。また、半年から1年で点滅した場合はホコリが詰まっている可能性があります。
- 空気清浄フィルター、フィルターのお手入れを行なう前には、除湿・セーブ運転を停止させてから24時間換気スイッチを約3秒間押し続けて換気運転を停止させます。換気運転を停止するとフィルター表示が解除されます。
- フィルター表示が点滅したときは「空気清浄フィルター、フィルターのお手入れ」に従って処置を行なってください。
- 風量を一定に保つように制御しているため、フィルターにホコリが詰まつても風量が確保できていればフィルター表示が点滅しないことがあります。



空気清浄フィルター、フィルターのお手入れ

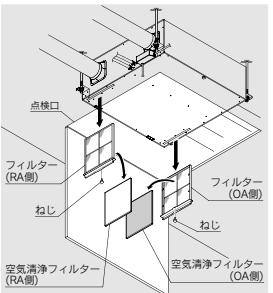
フィルターのはずしかた

1 分電盤のブレーカーを「切」にする

2 点検口を開く

3 フィルター(2枚)を取り出す

- (1) フィルターのねじ(各1本)をはずします。
(2) フィルターの取手を持って下方に引っぱり、取り出します。
虫やホコリが落ちてくる場合がありますので注意してください。



4 フィルターから空気清浄フィルターをはずす

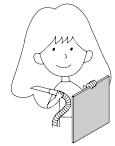
- お知らせ ^① ● フィルターをはずした状態でフィルターの差込口に指などを入れないでください。

空気清浄フィルターの掃除・交換

〈フィルター表示が半年から1年までに点滅した場合〉

空気清浄フィルターを掃除する

- 手で軽くたたくか、または掃除機でゴミやホコリを吸い取ってください。
- 絶対に水洗いしないでください。機能が失われます。



〈フィルター表示が1年以上経過してから点滅した場合〉

空気清浄フィルターを交換する

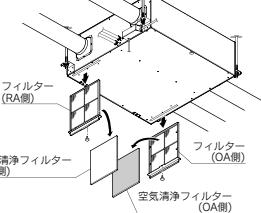
- 空気清浄フィルターの効果は使用する環境により異なりますが、約1年がめやすです。
- 別売部品の空気清浄フィルター(2枚入り)(178-0001)を販売店または、もよりの大坂ガスでお買い求めください。
- 汚れたまま使用すると、空気清浄効果または除湿能力の低下や、ホコリ等に付いたニオイが発生することがあります。

交換のしかた

空気清浄フィルターを袋から取り出し、[フィルターの取り付けかた]に従って、黄色い面がフィルター側になるように取り付けてください。

21ページ

また、交換したときは右の空気清浄フィルター交換履歴表(機器本体のフィルター部など)に交換年月日を記入し、次回交換時期の参考にしてください。



空気清浄フィルター交換履歴表	
OA側	RA側
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日
年 月 日	年 月 日

フィルターの掃除

- 手で軽くたたくか、または掃除機でゴミやホコリを吸い取ってください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で押し洗いをし、よく乾かしてください。



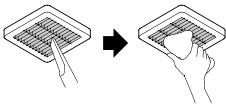
お知らせ ^②

- タワシのような固いものは使用しないでください。傷の原因になります。
- フィルター部分を強く押しつけて洗わないでください。変形・傷の原因になります。
- 中性洗剤を使用した場合はよく洗い流してください。
中性洗剤以外は使用しないでください。
●熱湯では絶対に洗わないでください。
- 水洗いした場合はよく乾かして、充分に水気を取ってください。
- 直射日光のあるところで乾燥させないでください。変形・変色の原因になります。
- 乾かすのに火であぶったり、ドライヤー等で乾燥させないでください。変形・変色の原因になります。

日常の点検とお手入れ

排気グリルの掃除

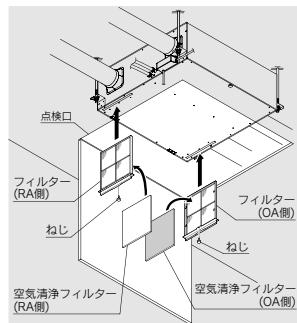
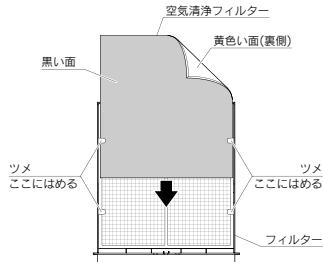
- 掃除機でゴミやホコリを吸い取り、中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取った後、から拭きしてください。
フィルター付の場合はフィルターも排気グリルの取扱説明書に従って掃除してください。



フィルターの取り付けかた

1 空気清浄フィルターをフィルターの枠に取り付ける

黄色い面がフィルター側になるように取り付けてください。



2 フィルターを取り付ける

- (1) フィルターを元の位置に取り付けます。

奥まで差し込んでください。

フィルターの形状は同じですので、OA側、RA側どちらにも取り付けられます。

- (2) フィルターのねじ(各1本)で固定します。

3 点検口を閉じる

4 分電盤のブレーカーを「入」にし、換気・除湿・セーブ運転のいずれかを行い、異常がないか確認する

- 異常な音が出ていないか。
- 風が正常に出ているか。

10・11ページ

5 現在時刻の設定を行う

- 設定したタイマー時刻は記憶していますが、現在時刻は記憶していません。
再度、設定し直してください。

9 ページ

お知らせ

- フィルター、空気清浄フィルターを取り付けないで運転すると、ゴミやホコリ等が内部に入り、風量の低下・汚れ・故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

サービス(修理)を依頼される前に

次のような場合は故障ではありません。サービス(修理)を依頼される前にもう一度確認してください。

現象	確認
運転しない (リモコン表示部が点灯していない)	<ul style="list-style-type: none">●分電盤のブレーカーが「切」になっていませんか。●停電ではありませんか。
運転音が変わった	<ul style="list-style-type: none">●空気清浄フィルター、フィルターが汚れていませんか。●換気量(風量)を一定に保つように制御するため、使用条件によって運転音が大きくなることがあります。●バージ運転や凍結予防運転、結露防止機能によって換気量(風量)が変わることがあります。
風が少なく運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none">●空気清浄フィルター、フィルターが汚れていますか。●屋外フードが枯れ葉などで詰まっていますか。
風が多く運転音が大きい	<ul style="list-style-type: none">●空気清浄フィルター、フィルターの装着を忘れていませんか。
風がときどき出なく(少なく)なる	<ul style="list-style-type: none">●運転前や運転中に風が出なくなったり、少なくなったりすることがあります。バージ運転や凍結予防運転、結露防止機能によるものです。
フィルター表示が点滅したが フィルターがほとんど汚れて いない	<ul style="list-style-type: none">●フィルター表示は空気清浄フィルターの交換時期を示しますので、汚れていなくてもフィルター表示が点滅するようになります。
1年以上経過したのにフィルター 表示が点滅しない	<ul style="list-style-type: none">●制御基板を交換したり、24時間換気スイッチを約3秒間押し続けて換気運転を停止させた場合は、フィルター表示の点滅する時期が変わります。
除湿・セーブ運転停止中に温水 の流れる音がする	<ul style="list-style-type: none">●凍結予防運転や結露防止機能により、温水配管内の水が循環することがあります。
異臭がする	<ul style="list-style-type: none">●屋外フード(吸込側)または排気グリル付近に異臭がありませんか。
換気運転中に給気グリルから 暖かい風が出てくる	<ul style="list-style-type: none">●換気運転中に室温より少し暖かい風が出ることがあります。
換気運転中に熱源機が運転する	<ul style="list-style-type: none">●凍結予防運転や結露防止機能により、熱源機が運転することがあります。
なかなか除湿されない	<ul style="list-style-type: none">●特にシメジした日などには、除湿されるまでに時間がかかったり、湿度が充分に下がらないことがあります。

すぐに販売店へ

△警告(WARNING)

- 異常時(こげ臭いなど)は運転を停止して、分電盤のブレーカーを「切」にしてください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災などの原因になることがあります。
お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
- 機器やリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ずお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご依頼ください。また、分解・改造を行わないでください。
火災・感電・事故の原因になります。

次のような場合は分電盤のブレーカーを「切」にして、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。また、リモコンの時刻表示部に故障表示が点滅した場合は記録しておいてください。

- こげ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。
- 誤って異物を入れてしまった。
- 分電盤のブレーカーや漏電ブレーカーがたびたび切れる。
- リモコンのスイッチの操作ができない。
- 機器本体から水が漏れる。

23 ページ

故障かな？と思ったら

停電になつたら

- 一度電源が切れると再通電後は自動的に運転を再開しません。
リモコンの24時間換気スイッチ(換気運転をする場合)、または運転切替スイッチ(除湿・セーブ運転をする場合)を押してそれぞれの運転を行つてください。
- 停電後は設定したタイマー時刻は記憶していますが、現在時刻は記憶していません。
再度、設定直してください。

◀ 9 ページ

落雷のおそれがあるときの処置

- 雷による一時的な過電圧で電子部品が損傷し、異常動作のおそれがありますので、雷が発生したときはすみやかに分電盤のブレーカーを「切」にしてください。
- 雷が遠ざかつたことを確認してから、分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
- 設定したタイマー時刻は記憶していますが、現在時刻は記憶していません。
再度、設定直してください。

◀ 9 ページ

故障表示一覧表

- リモコンの時刻表示部に故障表示が点滅したときは、下記の処置を行つてください。

故障表示	説明	確認・処置
314	再生サーミスタ異常	換気運転は継続します。 分電盤のブレーカーを「切」にするか、換気運転を継続したままお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
324	再生サーミスタ過熱異常	
354	温湿度センサ1異常	すべての運転を停止します。 分電盤のブレーカーを「切」にして、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
364	温湿度センサ2異常	
544	再生熱交循環異常	換気運転は継続します。 分電盤のブレーカーを「切」にするか、換気運転を継続したままお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
624	送風機1異常	
684	送風機2異常	すべての運転を停止します。 分電盤のブレーカーを「切」にして、お買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
734	制御基板異常	
744 764	通信異常	
794	ロータモータ異常	換気運転は継続します。 分電盤のブレーカーを「切」にするか、換気運転を継続したままお買い求めの販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。
843	熱源機渴水	熱源機の暖房水が不足しています。熱源機の取扱説明書に従い、暖房水を補給してください。
末尾が3	熱源機異常	熱源機機の異常です。熱源機の取扱説明書に従い適正な処置を行つてください。

仕様

商 品 コ ー ド	170-C200			
型 式	DJK100-OG			
電 源	単相100V 60Hz			
熱 源	暖房用温水(除湿運転:80°C 1.5L/min, セーブ運転:60°C 1.5L/min)			
風 量 設 定 (m ³ /h)	80	90	100	
機 外 静 圧 (Pa)	40	40	40	
換 気	消 費 電 力 (W)	35	38	45
	運 転 電 流 (A)	0.36	0.39	0.46
	運 転 音 (dB)	30	31	32
除 湿	除 湿 量 (L/h)	0.50	0.56	0.62
	消 費 電 力 (W)	39	43	49
	運 転 電 流 (A)	0.40	0.44	0.50
	運 転 音 (dB)	30	31	32
	温 水 入 力 (kW)	0.59	0.65	0.72
セ ー ブ	除 湿 量 (L/h)	0.45	0.51	0.56
	消 費 電 力 (W)	39	43	49
	運 転 電 流 (A)	0.40	0.44	0.50
	運 転 音 (dB)	30	31	32
	温 水 入 力 (kW)	0.32	0.34	0.36
	顯 热 热 交 換 率 (%)	79	78	77
	外 形 尺 法 (高さ × 幅 × 奥行) (mm)	244×697×690		
	質 量 (kg)	26		
付 属 品	リモコン、端子台カバー、空気清浄フィルター、取扱説明書(保証書付) 設置工事説明書、大阪ガスのお問い合わせ先			

- 製品改良のため仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
- 実際の住居の必要換気量をもとに風量設定をしてください。
- 運転音は無響音室で機器本体真下1.5mでの数値です。
- この仕様数値は上表の機外静圧時の数値です。
- 除湿特性、熱交換率はそれぞれ下表の条件での数値です。

	屋外条件	室内条件
除湿特性	30°C 60%	27°C 47%

屋外(乾球温度/湿球温度)	室内(乾球温度/湿球温度)
顯熱熱交換率 35°C/29°C	27°C/20°C